

『暮らしやすく、平和で希望に満ちた伊那市の創生』

～ 合併から10年、新たな伊那市を創る第一歩 ～

☆：新規、◎：充実、○：継続

日本一 子育てのしやすいまち

☆子育て支援に向けた未満児保育の拡充

保護者の育児休暇取得に伴う退園要件を緩和することにより未満児の受入れを行い、多
子世帯の子育てを支援する。 【子育て支援課】

☆のびのび遊べる園庭の芝生化 734 千円

芝生園庭での遊びをとおして、伸びやかな育ちを実現するため、全園の園庭芝生化を推
進する。 【子育て支援課】

◎プラス・ワン(多子世帯)に向けた支援 120,028 千円

昨年度からの多子世帯における保育料の軽減に、国の新たな軽減策を加え、多子世帯の
子育てを支援する。 【子育て支援課】

◎働きながら子育てできる環境の実現 10,123 千円

共働き世帯への支援と子育て環境の充実に向け、3歳以上の延長保育料について1/2
軽減する。 【子育て支援課】

☆高遠保育園建設事業 2,000 千円

高遠第1保育園、第4保育園の統合に伴い、新たに高遠保育園の建設に向け、用地の選
定等を行う。 【子育て支援課】

☆子ども医療費給付 高校生(入院)まで拡大 2,000 千円

新たに高校生の入院に対して、市単独で医療費給付を行い、子育て世帯を支援する。
【健康推進課】

◎不妊治療費助成事業 7,200 千円

赤ちゃんを望む夫婦に対して、男性、女性の不妊治療費の助成を充実する。
・年1回の助成回数制限をなくし、通算6回まで助成 【健康推進課】

☆子育て住まいる(スマイル)事業 5,498 千円

市営住宅(高遠町及び長谷地域のその他住宅)について、入居条件緩和と家賃減額によ
り子育て世帯の入居を促進し、地域活性化を図る。 【管理課】

次代を担う優れた人材の育成

☆信州型コミュニティ・スクール事業 1,693 千円

学校と地域住民の協働による地域に開かれた学校づくりを進め、学校と地域が一体となって子どもを育てる仕組みを構築する。 【学校教育課】

☆郷土学習副読本「わたしたちの伊那市（仮称）」の作成 2,652 千円

小中学生が多方面から郷土について学ぶ地域教材を通して、郷土に誇りと愛着を持ち郷土を発展させる力を育てる。 【学校教育課】

◎「暮らしのなかの食」の実践 3,000 千円

小中学校における食育の推進に向け、自ら田畑を耕し、食材を生産する総合的な学びを通して、暮らしのなかの食を実践する。 【学校教育課】

☆ICT活用による遠隔授業等実証事業 3,892 千円

小規模校の教育活動の高度化を図るため、モデル校においてデジタル教材の開発、活用とネットワークによる大規模校との合同授業を実施する。 【学校教育課】

☆学校図書館システム導入事業 7,752 千円

小学校 15 校、中学校 6 校の学校図書館を伊那図書館ネットワークに接続し、より良い図書環境を提供する。 【学校教育課】

☆小学校、中学校学力向上支援 6,372 千円

ひとり親や貧困等の家庭環境に関係なく、学習の機会を提供するため、小学校、中学校で放課後学習等を実施し、学ぶ意欲の醸成と学力向上を支援する。 【学校教育課】

○学校給食施設整備事業 334,602 千円

給食施設整備計画に基づき、伊那中・伊那西小共同調理場の改築整備と、次年度の改築に向け伊那北小学校給食調理場の実施設計を行う。 【学校教育課】

暮らしやすく、生きがいのもてるまち

☆ICT活用による買い物弱者対策 928千円

新山地域において、ICTによるバーチャル空間での買い物や、路線バスの貨客混載による購買品の配送を通じて、買い物弱者の支援策を探る。 【人口増推進室】

☆高齢免許返納者支援事業 450千円

高齢運転者の事故防止を目的に、自主的に運転免許を返納した高齢者を支援するとともに、返納者の公共交通機関の利用を推進する。 【生活環境課】

◎消費者保護対策 2,721千円

消費生活に関する相談、情報発信のため、消費生活センターを継続して設置する。

・高齢者世帯等に通話録音装置の購入助成 【生活環境課】

◎高齢者いきいき健康券の用途拡大 29,000千円

75歳以上の高齢者に交付するいきいき健康券の利用対象に紙おむつの購入を復活し、地域自主グループ筋力アップ教室での利用を追加する。 【高齢者福祉課】

☆訪問理容・美容サービス利用助成券交付 2,898千円

寝たきり等の在宅高齢者に対し、自宅又は送迎による理容・美容サービスの費用の一部を助成する。 【高齢者福祉課】

☆地域自主グループ筋力アップ教室支援 2,998千円 (介護保険特別会計)

地域主体の通いの場の充実に向け、市の筋力トレーニング教室修了生が自主的に開催する筋力アップ教室を支援する。 【高齢者福祉課】

☆認知症初期集中支援チームの設置 3,708千円 (介護保険特別会計)

専門職による訪問等により、認知症高齢者やその家族の初期支援を行い、自立した生活をサポートする。 【高齢者福祉課】

◎生活困窮者自立支援事業の拡充 14,980千円

新たに相談支援から就労に結び付ける就労準備支援及び家計管理相談から貸付のあっせんまでの家計相談支援を行い、生活困窮からの自立を図る。 【社会福祉課】

◎国民健康保険特別会計への支援 108,409千円

国民健康保険特別会計の運営の安定化を図り、加入者の負担を軽減するため、一般会計から法定外の繰出しを行う。 【健康推進課】

産業の活性化で働きがいのあるまち

☆都市からのICT人材の誘致 1,080千円

市内のコワーキングスペースでのお試し創業などを支援し、首都圏のICT人材の誘致を図る。 【商工振興課】

☆奨学金返済支援による若者就業の促進 4,000千円

就労世代の拡大と定着を図るため、奨学金を返済している若者が伊那市に住所を移して就労する場合に、返済金の一部を支援する。 【商工振興課】

◎積極的な受注機会の拡大 4,042千円

販路の開拓に向け工業展示会等への出展支援や、ブースの確保により市内中小企業の出展を促し、受注機会の拡大を図る。 【商工振興課】

◎やる気のある起業家支援 5,000千円

空き店舗を活用した創業チャレンジショップや、魅力的で将来性のある創業に対し助成を行い、やる気のある起業家を支援する。 【商工振興課】

☆元気なビジネスを応援します（上伊那広域事業） 899千円

人材の育成と企業の経営や技術上の課題解決を図るため、元気ビジネス応援隊によるアドバイザーの派遣を広域的に展開する。 【商工振興課】

☆働きながら学ぶ介護従事者応援事業 1,500千円

介護サービスの向上と移住定住を促進するため、介護職場で1年以上正規雇用した事業主と、正規職員として介護職場に1年以上勤務する移住者に対して助成を行う。 【高齢者福祉課】

☆介護未経験者に対する支援事業 1,600千円

介護従事者の確保と介護サービスの向上を目的に、新規就職者の介護従事者資格取得費用の一部を助成する。 【高齢者福祉課】

木質バイオマスエネルギー地産地消のまち

- ☆山（森林）が富と雇用を支える 50 年の森林（もり）ビジョン 5,566 千円
伊那市 50 年の森林（もり）ビジョンの推進に向け、実行計画等の策定と、キックオフ事業として市有林における永続的な施業に向けた伐採と植林を実施する。 【耕地林務課】
- ◎木質バイオマス技術者育成事業 8,000 千円
伐採から搬出、製材、ペレットの製造まで、木質バイオマスを活用する技術を有する人材の育成支援に取り組む。 【耕地林務課】
- ◎森林資源の地域内サイクルの確立 1,200 千円
林業機械の導入による効率的な森林資源の確保、搬出体制を整備するため、林業機械整備や木質バイオマス原材料搬出を支援する。 【耕地林務課】
- ◎地域材利活用推進事業 6,879 千円
間伐材を含む木材の新たな有効利用について研究するとともに、小学校の机天板、廊下の腰板等公共事業等での具体的な活用を進める。 【耕地林務課】
- ☆全国植樹祭 ～伊那市 50 年の森林（もり）の出発点～ 2,533 千円
第 67 回全国植樹祭のサテライト会場として、鳩吹公園においてイベントの開催や、カーボンオフセット事業の一環として新宿区及び地元小学生による植樹を実施する。 【耕地林務課】
- ◎樹種転換等による松くい虫被害防止 45,957 千円
松枯れ前の材の活用と、新たな樹種による森林の再生を行うため、市内に 4 つのモデル地区を設定し、樹種転換等の事業を実施する。 【耕地林務課】

地域を支える農業の活性化

◎農産物ブランディング事業 2,900 千円

農産加工品等の商品開発や、やまぶどう、ブルーベリーの栽培拡大を支援し、伊那産農産物の特産化とブランド化を図る。 【農政課】

◎都市との連携による農産物販売の促進 4,050 千円

新宿高野等との連携による都市に向けたPR、ヤマブドウワインの試験販売等、JAと連携した伊那産農産物の販売を促進する。 【農政課】

◎ようこそ、伊那の農林業へ 2,090 千円

実際の農業、林業体験に加え、伊那の気候や景観を感じてもらうことにより、就農や移住定住希望者の増加を図る。 【農政課・耕地林務課】

◎新規就農者支援 51,112 千円

農業の活性化と農業による人口増を目的に、新たな農業者の確保と地域の活性化を図るため、新規就農支援と地域振興を推進する。 【農政課】

◎多面的機能支払交付金事業 115,000 千円

農地や水路等の適切な保全管理と住環境の向上を図るため、住民が参加する組織の活動に対して支援する。 【耕地林務課】

◎農業用施設の小修繕 52,670 千円

農業用施設の小修繕費用を充実し、施設の機能維持と長寿命化を図る。

- ・市単、県単土地改良、国土保全対策

【耕地林務課】

◎みはらしファーム整備事業 62,381 千円

オープンから18年を迎えるみはらしファームを再整備し、地域農業と観光の振興を図る。

- ・地域食材供給施設等の整備 ほか

【農政課】

多くの人が訪れる広域観光のまち

◎広域交通網による誘客促進 5,419 千円

木曾、茅野から高遠城址公園、南アルプスにつながる広域的な交通手段（バス）を提供し、新たな誘客を図る。 【観光課】

◎信州そば発祥の地 伊那の展開 1,180 千円

伊那のそばを定義し、提供店の認定を行うとともに、そばスタンプラリー、5週連続のそば三昧イベントにより、信州そば発祥の地をPRする。 【観光課】

☆誰もが安全に、南アルプスの登山道整備 5,335 千円

安全な登山に向け、県の助成を得て南アルプス山域の登山道整備を実施する。

【観光課】

☆祝・山の日、関連イベントの実施

国民の祝日である「山の日」の新設と「信州山の日」にちなみ、各種イベントを実施し山岳観光を推進する。 【観光課・関係各課】

☆トイレ洋式化の推進 17,988 千円（全事業）

利用者の利便向上のため、公共施設におけるトイレの洋式化を推進する。

・10施設、38基を予定

【生活環境課・関係各課】

☆ふらっとたかとお城下町事業 3,995 千円

地域おこし協力隊の活用により、高遠町の歴史、文化、自然の新たな魅力を発掘、発信し、再生活活性化事業を含めて観光による活性化を進める。 【観光課】

☆観光協会の法人化

観光協会の法人化により組織体制を強化し自立性を高め、観光PRの事業推進と業務の拡充を図る。 【観光課】

歴史と文化伝統を大切にすまち

◎集大成・伊那市の古い地名調査 1,906 千円

平成 24 年に始まった「伊那市の古い地名調査」が、各地区での調査を経て終了するため、冊子編集、報告会等のまとめを行う。 【生涯学習課】

◎地域に残る資料のデジタルアーカイブ 4,126 千円

市内全域に点在する昭和初期に撮影された画像資料等をデジタル化、保存整備し、地域資源としての活用を図る。 【文化振興課】

☆地域研究スペースの設置 1,239 千円

地域資料等の調査研究を希望する住民（市民大学修了生など）のために、高遠町歴史博物館に研究スペースを新設する。 【文化振興課】

☆中村不折生誕 150 周年展の開催 2,011 千円

伊那市出身の書家、洋画家である中村不折生誕 150 年を記念した企画展を、信州高遠美術館をはじめ文化施設で開催する。 【文化振興課】

◎第 30 回伊澤修二記念音楽祭 8,000 千円

第 30 回を記念して、東京藝術大学との連携を生かした記念講演やミニコンサート、アウトリーチ事業など、伊澤修二への理解を深める事業を実施する。 【生涯学習課】

◎男子第 40 回記念、春の高校伊那駅伝大会 13,500 千円

男子第 40 回を迎え、幅広く寄附を募ることにより、モニュメントの設置や大会にまつわる貴重な証言を映像にまとめるなど、記念事業を実施する。 【スポーツ振興課】

◎合併 10 周年 大学ラグビー招待試合 1,400 千円

合併 10 周年、第 20 回大会の記念と、被災地の復興支援を目的に、岩手県釜石市に拠点を置く「釜石シーウェイブス」を招き、同志社大学との試合を開催する。 【スポーツ振興課】

◎手良公民館改築事業 304,876 千円

老朽化する公民館施設を改築することにより、生涯学習、地域活動の拠点を整備する。

H26～28 事業 総事業費：約 448,000 千円

【生涯学習課】

☆高遠スポーツ公園文化体育館の耐震工事 318,303 千円

高遠町地区のスポーツ、文化の拠点である体育館を耐震化し、地域活動の活性化を図る。

(H28～H29 継続費事業) 総事業費：約 521,000 千円

【スポーツ振興課】

☆センターテニスコート改修工事 156,400 千円

センターテニスコートを人工芝化し、通年利用など利便性の向上を図り市民のスポーツ活動を支援するとともに、大会の誘致に取り組む。 【スポーツ振興課】

次代に対応した新しいまちづくり

☆協働のまちづくりの推進 15,000 千円

地域協議会へ協働のまちづくり交付金を配分し、住民の主体的な地域活性化活動を支援することで、活力ある伊那市を創造する。 【企画課】

◎シティプロモーションの推進 10,185 千円

地域の魅力を洗練し、プロモーション動画の映像配信など市内外への効果的な情報発信に取り組む。 【人口増推進室】

☆企業のふるさと寄附によるまちづくり

森林づくりや子育て支援など、市独自の施策を都市圏の企業に提案することにより、企業版ふるさと寄附を促進し、まちづくりへの活用に取り組む。 【企画課】

☆新産業技術推進事業 1,950 千円

地域産業の活性化に向け識見者による協議会を設置し、情報、製品、技術を結び付けたサービスに活かす仕組みづくりに取り組む。 【企画課】

☆移住定住体験ツアー 590 千円

田舎暮らしモデルハウスを活用し、都市圏からのお試し居住の体験ツアーを実施することにより、移住定住を促進する。 【人口増推進室】

☆高遠地域の再生活活性化事業 6,000 千円

国の山村活性化支援交付金を得て、高遠地区における林産物などの地域資源を活用し、地域の活性化を図る。 【農政課】

☆日本で最も美しい村への取り組み 1,334 千円

高遠町の「日本で最も美しい村」連合加盟を契機に、さくら、高遠石工などの地域資源を活用した地域振興を図る。 【観光課】

☆定住自立圏構想の推進 785 千円

伊那市、箕輪町、南箕輪村による伊那地域定住自立圏において、行政区間縦断バス路線の試験運行等に向け、定住自立圏共生ビジョンを策定する。 【人口増推進室】

自然や景観を大切にすまちづくり

◎新ごみ中間処理施設の建設 147,674 千円

建設が本格化する上伊那広域連合新ごみ中間処理施設の建設費用を負担する。

(H28 年度着工、H30 年度稼働予定)

【生活環境課】

◎スマートインター設置事業 139,938 千円

市街地へのアプローチを短縮し、産業、観光の振興と災害等の緊急時のアクセスを確保するため、小黒川 PA にスマート IC を設置する。

・ H24～H29 事業 総事業費：352,312 千円

【特定道路整備推進室】

◎環状南線建設事業 205,775 千円

市域を東西に横断することで一体化を図るとともに、緊急時の迅速な対応に向け、市街地の環状道路を形成する環状南線の建設を進める。

・ H25～H32 事業 総事業費：2,489,795 千円

【特定道路整備推進室】

◎市道黒河内線(仮)新鷹岩トンネル事業(負担金) 315,761 千円

南アルプスへの安全なアプローチを確保するため、(仮)新鷹岩トンネルの整備に係る費用を負担する。

H27～29 事業 総事業費：647,300 千円

【建設課】

◎小水力発電による自然エネルギーの活用 67,500 千円

土地改良区が実施する小水力発電施設の整備を支援し、自然エネルギーの活用を推進する。

【耕地林務課】

◎下水道事業会計への出資の実施 100,000 千円

下水道事業会計に出資を行うことにより、経営の健全化、安定化を図る。(H27～)

【水道業務課】

かけがえのない命を守る安全なまちづくり

☆「国土強靱化計画」「業務継続計画」の策定 981 千円

災害に対する総合的な強靱化の施策、及び災害や事故等の発生時に優先的に対応する業務の実施方法等の計画を策定する。 【危機管理課】

◎防災拠点施設(仮称)防災研修センター)の整備 126,900 千円

防災拠点施設の整備に向け、施設の実施設計、ウエストスポーツパーク管理センター等の解体を行う。 【危機管理課】

◎消防団デジタル簡易無線整備 9,800 千円

消防団の平時から有事までの活動を支援するため、老朽化した無線設備をデジタル簡易無線に更新する。 西部方面隊、中部方面隊 77台(整備完了) 【危機管理課】

◎耐震性防火貯水槽の建設 13,600 千円

火災等の有事に備えるため、地域の実情により耐震性防火貯水槽を整備する。

・耐震性防火貯水槽 40 t 2基 【危機管理課】

☆長野県防災行政無線(衛星系)の更新 9,338 千円

長野県が実施する長野県防災行政無線(衛星系)の更新に伴い、伊那市に設置される設備更新費用の1/2を市が負担する。 【危機管理課】

主要な普通建設事業・主なイベント

公共施設の整備

- ☆トイレ洋式化の推進 17,988 千円（全事業・再掲）
利用者の利便向上のため、公共施設におけるトイレの洋式化を推進する。
・10施設、38基を予定 【生活環境課・関係各課】
- ☆合葬式墓地の建設 24,570 千円
多様化する住民のニーズにあわせ、伊那市営霊園に合葬式墓地を建設する。
【生活環境課】
- ◎新ごみ中間処理施設の建設 147,674 千円（再掲）
建設が本格化する上伊那広域連合新ごみ中間処理施設の建設費用を負担する。
(H28年度着工、H30年度稼働予定) 【生活環境課】
- ◎みはらしファーム整備事業 62,381 千円（再掲）
オープンから18年を迎えるみはらしファームを再整備し、地域農業と観光の振興を図る。
・地域食材供給施設等の整備 ほか 【農政課】
- ◎防災拠点施設（(仮称)防災研修センター）の整備 126,900 千円（再掲）
防災拠点施設の整備に向け、施設の実施設計、ウエストスポーツパーク管理センター等の解体を行う。
【危機管理課】
- 学校給食施設整備事業 334,602 千円（再掲）
給食施設整備計画に基づき、伊那中・伊那西小共同調理場の改築整備と、次年度の改築に向け伊那北小学校給食調理場の実施設計を行う。
【学校教育課】
- ◎手良公民館改築事業 304,876 千円（再掲）
老朽化する公民館施設を改築することにより、生涯学習、地域活動の拠点を整備する。
H26～28 事業 総事業費：約 448,000 千円 【生涯学習課】
- ☆高遠スポーツ公園文化体育館の耐震工事 318,303 千円（再掲）
高遠町地区のスポーツ、文化の拠点である体育館を耐震化し、地域活動の活性化を図る。
(H28～H29 継続費事業) 総事業費：約 521,000 千円 【スポーツ振興課】
- ☆センターテニスコート改修工事 156,400 千円（再掲）
センターテニスコートを人工芝化し、通年利用など利便性の向上を図り市民のスポーツ活動を支援するとともに、大会の誘致に取り組む。
【スポーツ振興課】

社会資本の整備

- ◎スマートインター設置事業 139,938 千円（再掲）
市街地へのアプローチを短縮し、産業、観光の振興と災害等の緊急時のアクセスを確保するため、小黒川 PA にスマート IC を設置する。
・ H24～H29 事業 総事業費：352,312 千円 【特定道路整備推進室】
- ◎環状南線建設事業 205,775 千円（再掲）
市域を東西に横断することで一体化を図るとともに、緊急時の迅速な対応に向け、市街地の環状道路を形成する環状南線の建設を進める。
・ H25～H32 事業 総事業費：2,489,795 千円 【特定道路整備推進室】
- ◎特定路線整備 199,000 千円
重要路線の改良工事を行う。 伊那：三峰川左岸線、東部線ほか
高遠町：押出小原線、小豆坂線
長谷：溝口戸台線 【建設課】
- ◎市道黒河内線(仮)新鷹岩トンネル事業(負担金) 315,761 千円（再掲）
南アルプスへの安全なアプローチを確保するため、(仮)新鷹岩トンネルの整備に係る費用を負担する。 H27～29 事業 総事業費：647,300 千円 【建設課】
- ◎道路改良負担金（国県事業） 44,950 千円
竜東線、環状北線、西部 1 号線、急傾斜地崩壊対策（2 か所） 【建設課】
- ◎交通安全施設整備 100,000 千円
日影沢線などの改良工事を行う。 【建設課】
- ◎橋梁維持 112,858 千円
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路構造物定期点検、修繕を実施する。 【建設課】
- ◎生活道路の維持補修 199,500 千円
生活道路の維持補修費用を充実し、安全で快適な生活環境を整える。
・ 一般改良、道路維持、舗装新設、舗装改良、交通安全 【建設課】
- ◎下水道事業会計補助金 1,330,875 千円
水環境の保全と快適な生活の実現に向け、農業集落排水、公共下水道、特定環境保全下水道事業等の推進を図る。 【水道業務課】

イベントの開催

☆合併 10 周年記念事業

市町村合併 10 周年にあたり、新伊那市誕生 10 周年記念式典ほか、各種の 10 周年を記念する事業を行う。【総務課・関係各課】

☆新宿区友好提携 10 周年記念事業

新伊那市発足後、新宿区との友好提携 10 周年を記念し、各種友好事業を実施する。【総務課・関係各課】

☆全国植樹祭 ～伊那市 50 年の森林（もり）の出発点～ 2,533 千円（再掲）

第 67 回全国植樹祭のサテライト会場として、鳩吹公園においてイベントの開催や植樹を実施する。

・カーボンオフセット事業の一環として新宿区小学生参加ツアーを実施する

【耕地林務課】

☆祝・山の日、関連イベントの実施（再掲）

国民の祝日である「山の日」の新設と「信州山の日」にちなみ、各種イベントを実施し山岳観光を推進する。【観光課・関係各課】

◎信州そば発祥の地 伊那の展開 1,180 千円（再掲）

伊那のそばを定義し、提供店の認定を行うとともに、そばスタンプラリー、5 週連続のそば三昧イベントにより、信州そば発祥の地を PR する。【観光課】

☆中村不折生誕 150 周年展の開催 2,011 千円（再掲）

伊那市出身の書家、洋画家である中村不折生誕 150 年を記念した企画展を、信州高遠美術館をはじめ文化施設で開催する。【文化振興課】

◎第 30 回伊澤修二記念音楽祭 8,000 千円（再掲）

第 30 回を記念して、東京藝術大学との連携を生かした記念講演やミニコンサート、アウトリーチ事業など、伊澤修二への理解を深める事業を実施する。【生涯学習課】

◎男子第 40 回記念、春の高校伊那駅伝大会 13,500 千円（再掲）

男子第 40 回を迎え、幅広く寄附を募ることにより、モニュメントの設置や大会にまつわる貴重な証言を映像にまとめるなど、記念事業を実施する。【スポーツ振興課】

◎合併 10 周年 大学ラグビー招待試合 1,400 千円（再掲）

合併 10 周年、第 20 回大会の記念と、被災地の復興支援を目的に、岩手県釜石市に拠点を置く「釜石シーウェイブス」を招き、同志社大学との試合を開催する。

【スポーツ振興課】

ふるさと寄附の活用について

(単位 千円)

区 分	充当額
【将来を見据えた特徴的な事業】	
次代を担う優れた人材の育成 信州型コミュニティ・スクール、ブック&ウッドスタート、高校生入院無料化、不妊治療拡充	19,000
森林資源による新たなエネルギーモデルの構築 木質バイオマス人材育成、地域内サイクルの確立、地域材利活用推進	11,000
山が富と雇用を支える50年の森林(もり)ビジョン 実行計画の策定、市有林におけるキックオフ(永続的な施業)	4,000
農産物ブランディングと連携による販売促進 伊那市産農産物のブランド化・販路開拓、拡大プロジェクト(新宿高野ほか)	5,000
パノラマ伊那市への新ルート確立(361号、152号) 木曾、茅野からの二次交通対策、広域連携による観光誘客、信州そば発祥の地 伊那市	6,000
自ら歴史を知り、未来へとつなぐ 地域資料のデジタルアーカイブ、地域研究スペースの設置、伊那市の古い地名調査	3,000
小計	48,000
【地方創生に向けた根幹的な事業】	
日本一 子育てしやすいまち 保育料、延長保育料の軽減、未満児保育の拡充など保育園運営全般	200,000
産業の活性化で働きがいのあるまち 若者正規雇用の促進、新規創業支援、受注機会の拡大、企業誘致など産業振興全般	100,000
小計	300,000
合計	348,000